

中原区地域福祉計画について

第1章

1 中原区地域福祉計画とは

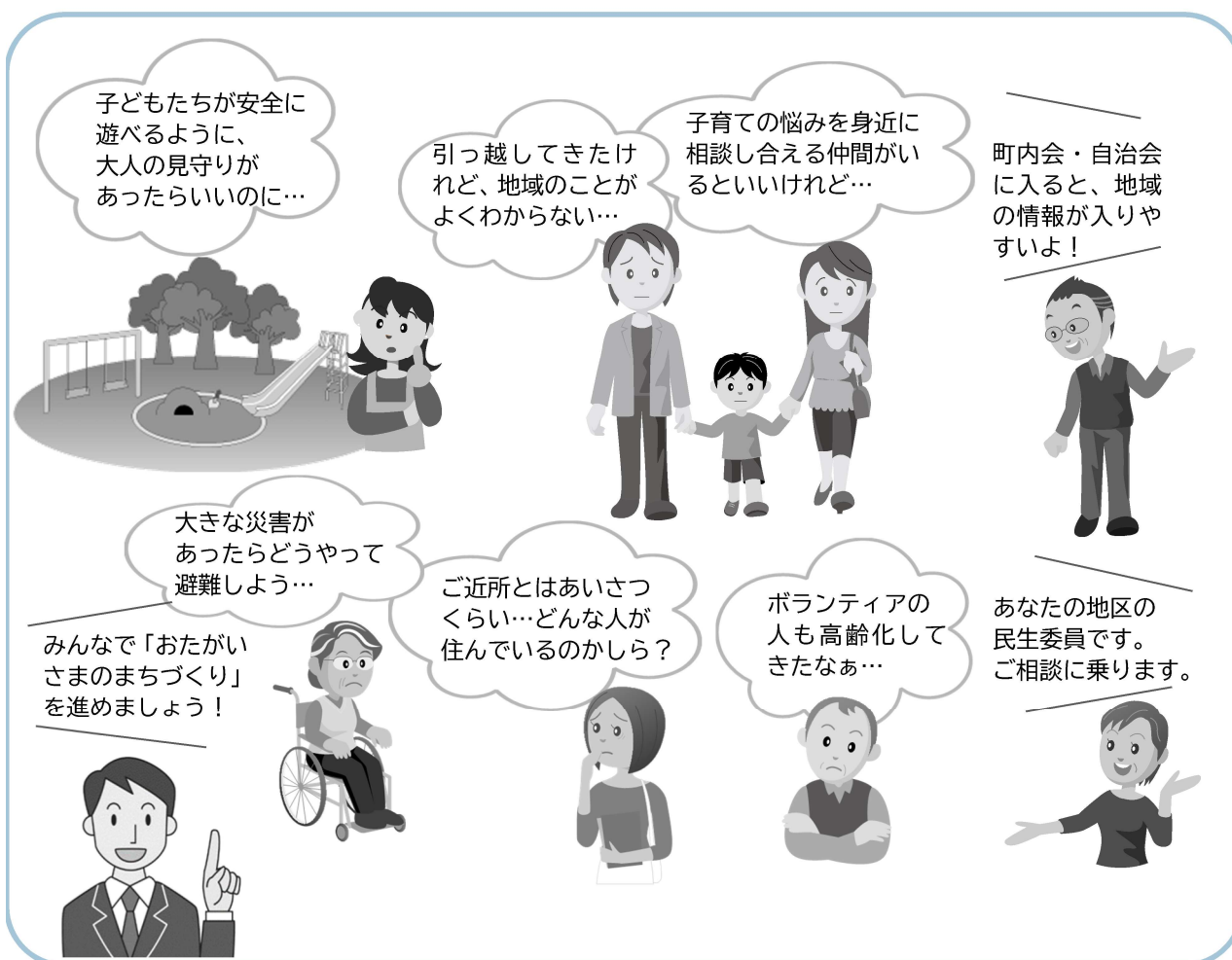
(1) 中原区地域福祉計画の位置付けと策定の趣旨

中原区は7区で最も人口が多い区であり、大規模マンション等の集合住宅に住む人の割合が高くなっています。若い年代が多く、子どもの数も増えている一方、ひとり暮らし高齢者も増加傾向であり、障害のある方や外国人住民の数も増えています。さまざまな人が、それぞれの課題を抱え、いくつもの課題を抱えている人もいます。

「中原区地域福祉計画」は、区民が抱える生活課題に区民自らが主体となって取り組み、さらに地域全体で支援するための計画です。市全体の課題解決に取り組む「川崎市地域福祉計画」のもと、一人ひとりが自分の住む地域に関心を持ち、より身近な課題に向き合うことが求められます。

地域のつながりによる支え合いを進め、区民と区民を取り巻くさまざまな人や関係機関、行政などが協力し合って、みんなで暮らしやすい中原区をつくりましょう。

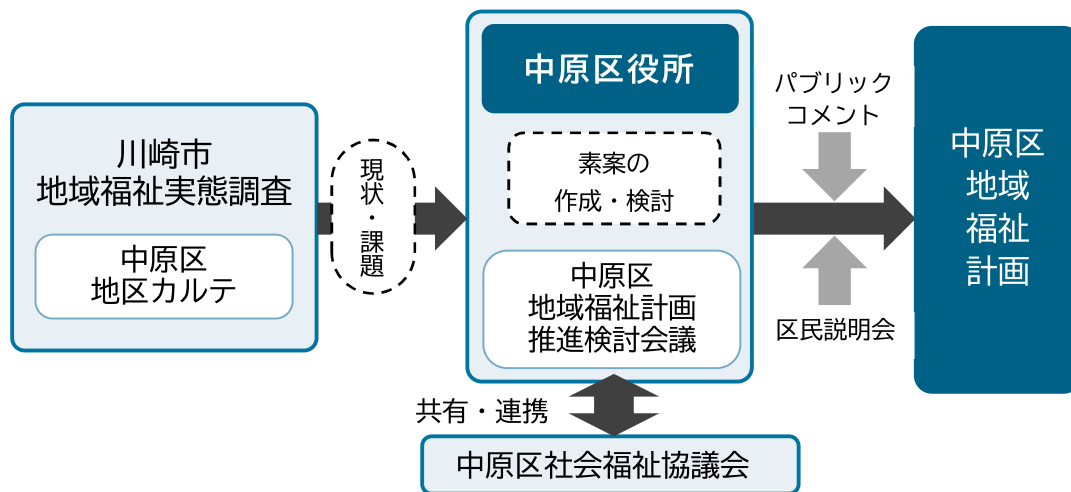
◎あなたの身近にこんなことはありませんか？



(2) 計画策定の流れ

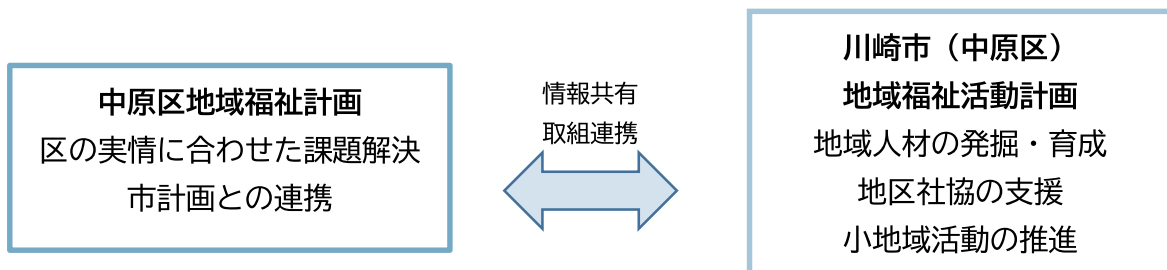
「中原区地域福祉計画」を策定するにあたり、区民や地域福祉活動に携わっている機関・団体へのアンケート調査などで、地域の現状や課題を把握しました。また、課題の共有、情報交換を図りながら情報を「中原区地区カルテ」としてまとめました。

そこで出た課題や現状を踏まえて、区内の各種団体を代表する委員などから構成される「中原区地域福祉計画推進検討会議」で、さまざまな視点から中原区での地域福祉の推進に向けた理念や基本方針、取組のあり方などの意見をいただき、検討を重ねました。計画案は公表し、パブリックコメントや区民説明会等でいただいた意見を踏まえてさらに検討し、この計画を策定しました。



(3) 中原区社会福祉協議会との連携

中原区社会福祉協議会では「川崎市（中原区）地域福祉活動計画」を策定し、さまざまな立場の団体との間で調整役となり、各分野の力を合わせることで安心して暮らせる中原区の実現をめざしています。本計画の推進にあたっては、区社会福祉協議会と地域の課題を共有し、連携して取り組むことにより、それぞれの理念に基づきながらも、支え合いの地域づくりで安心して暮らせる中原区をめざしていきます。



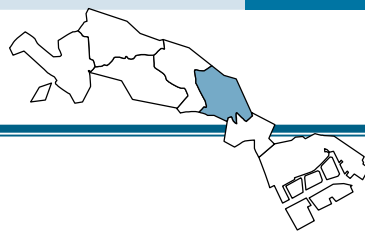
<基本理念>

福祉のこころ、人と人との橋わたしで
支え合える地域づくり

<基本理念>

『みんなが主役』で『みんなにわかる』、
そして『みんなでつくる』
おたがいさまの心で満ちあふれる
なかはらの福祉

2 中原区の地域の特徴



(1) 区の概況

中原区は川崎市のほぼ中央に位置し、多摩川沿いの緑やニヶ領用水の水辺、井田山などの自然に恵まれた平地の多い地域です。



東京・横浜・川崎のいずれの方向にも交通の便がよく、都心のベッドタウンとして宅地化が進み、近年では武蔵小杉駅周辺のタワーマンションの建設ラッシュなどにより、特に若い世代の人口が急増し、市内で最も人口が多い区となっています。また、企業の研究・開発部門などがJR南武線沿線に集積し、大型商業施設の開業も相次いでいることから、市内外からの来街者も多く、全国的

にも注目されるまちとなっています。

北部の等々力緑地は、自然・文化・スポーツが楽しめる市を代表する緑地です。Jリーグの川崎フロンターレの本拠地等として利用されている等々力陸上競技場や、バスケットボールでは川崎ブレイブサンダース、富士通レッドウェーブ、バレーボールではNECレッドロケッツの試合も開催されるとどろきアリーナなど、各スポーツ施設のほか、ふるさとの森、釣池などがあり、区民の憩いの場となっています。



● 区の花 パンジー

区制 25 周年を記念して、区民の投票により、平成 10 (1998)年1月に制定しました。下小田中のパンジーは、品質面でも高い評価を受けています。



● 区の木 モモ

市制 90 周年を記念して、区民の投票により平成 27(2015)年3月に制定しました。かつては桃や梨などの果樹栽培が盛んで、現在もニヶ領用水沿いの桃並木が有名です。



(2)地区(地域包括ケア圏域)の概況

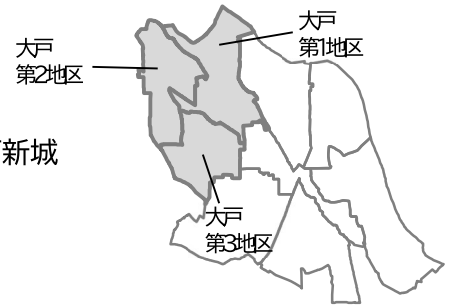
● 大戸地区

地区内の町丁名

大戸第1地区:宮内1~4丁目、上小田中4~7丁目

大戸第2地区:上小田中1~3丁目、新城、新城中町、上新城、下新城

大戸第3地区:下小田中1~6丁目



■ 地区の概況

- ・大戸地区は中原区の北西部に位置し、平坦地で各地にアクセスしやすいのが特徴です。
- ・エリア内の各駅周辺には、商店街やスーパー、飲食店が複数あるなど、利便性が高くなっています。
- ・また、町内会・自治会及び商店街の数が5地区で最も多いなど、地域活動に関わる組織が活発であるほか、子どもや若い世代が多いエリアです。
- ・中原区の花パンジーの産地であるなど、エリア内には農地もあります。

■ 地区データ

人口	82,651人	0~14歳人口	10,620人
世帯数	42,058世帯	15~64歳人口	59,249人
高齢化率(65歳以上)	15.5%	65歳以上人口	12,782人

資料:川崎市統計情報「町丁別年齢別人口」「町丁別世帯数・人口」(令和5年3月末日現在)



■ 地区の強み・特色

※大戸地区における
地域環境や地域活動、子育て・教育等に関する
地区の強み・特色について記載予定です。

●小杉地区

地区内の町丁名

- 小杉第1地区:小杉町1～3丁目、小杉御殿町、小杉陣屋町、等々力
- 小杉第2地区:市ノ坪、今井西町、今井南町、今井仲町、今井上町



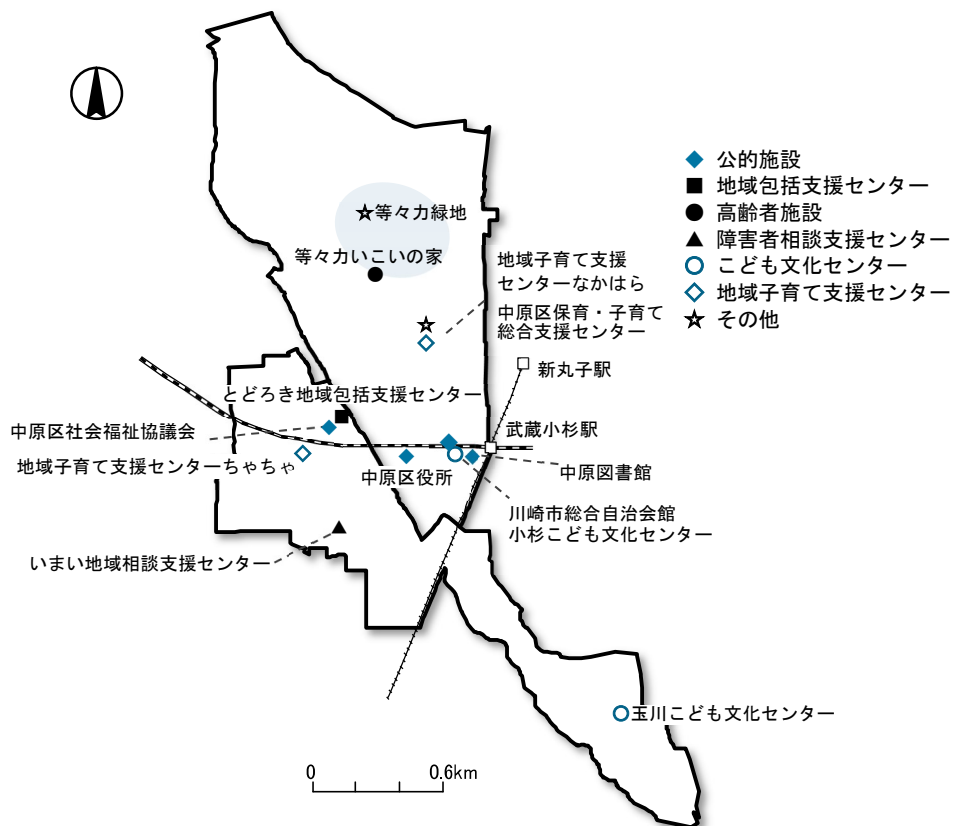
■ 地区の概況

- ・小杉地区は、中原区の中央及び南北に細長く区分されており、区役所や図書館などの公共施設があります。
- ・武蔵小杉駅周辺の高層マンションや商業施設などの新しい街並みと昔からの戸建てが混在しているエリアです。
- ・等々力エリアは等々力緑地など、豊かな自然を満喫できる公園や施設があるなど、区民の憩いの空間が広がっています。
- ・若い世代の転入により高齢化率が低いエリアと、高いエリアが見られるのが特徴です。

■ 地区データ

人口	53,192人	0～14歳人口	7,494人
世帯数	27,196世帯	15～64歳人口	38,089人
高齢化率(65歳以上)	14.3%	65歳以上人口	7,609人

資料:川崎市統計情報「町丁別年齢別人口」「町丁別世帯数・人口」(令和5年3月末日現在)



■ 地区の強み・特色

※小杉地区における
地域環境や地域活動、子育て・教育等に関する
地区の強み・特色について記載予定です。

●丸子地区

地区内の町丁名

丸子地区：新丸子東1～3丁目、上丸子山王町、丸子通、
新丸子町、上丸子天神町、上丸子八幡町



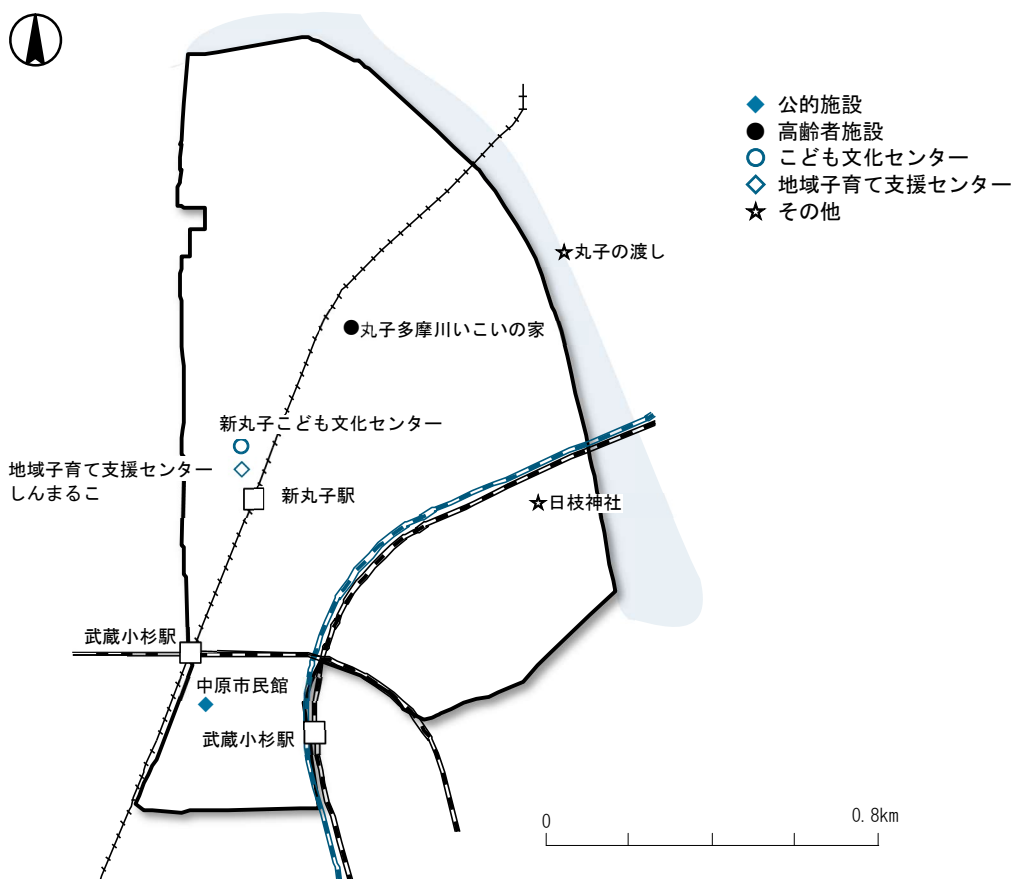
■ 地区の概況

- ・丸子地区は中原区の北東部に位置し、商業と住宅地が広がるエリアです。
- ・小杉地区に隣接しており、こちらも高層マンションと昔ながらの住宅が混在しています。
- ・多摩川に面したエリアで、「丸子の渡し」や「日枝神社」のお祭りなど、歴史的な文化に触れられる取組も行われています。

■ 地区データ

人口	29,398人	0～14歳人口	2,980人
世帯数	17,841世帯	15～64歳人口	22,103人
高齢化率(65歳以上)	14.7%	65歳以上人口	4,315人

資料：川崎市統計情報「町丁別年齢別人口」「町丁別世帯数・人口」(令和5年3月末日現在)



■ 地区の強み・特色

※丸子地区における
地域環境や地域活動、子育て・教育等に関する
地区の強み・特色について記載予定です。

●玉川地区

地区内の町丁名

玉川地区：中丸子、下沼部、上平間、北谷町、田尻町、上丸子



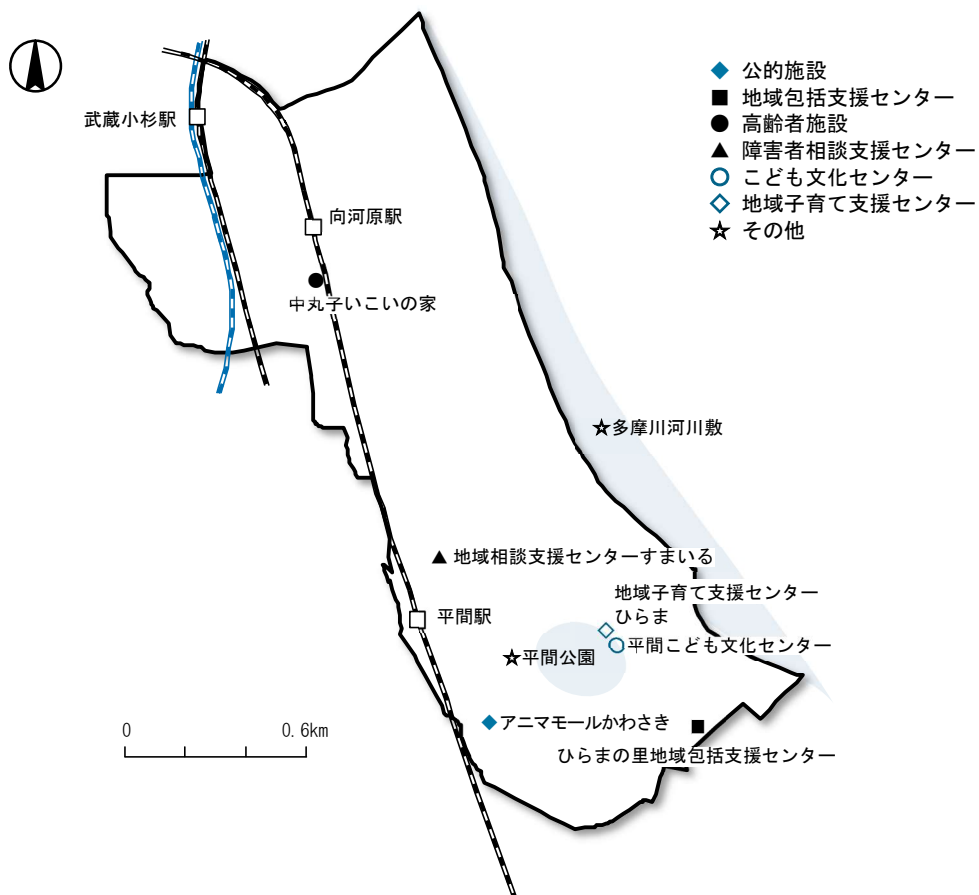
■ 地区の概況

- ・玉川地区は中原区の南東部に位置し、多摩川に面している細長いエリアです。
- ・5地区の中では最も高齢化率が高い一方、年少人口も多く、子どもと高齢者の割合が高いエリアと言えます。
- ・エリア内には、平間公園や多摩川河川敷など規模の大きい公園や散歩ができる場所があります。また、上平間の動物愛護施設「アニマモールかわさき」は、施設の一部を地域に貸し出すなど、地域活動にも活用できる施設です。

■ 地区データ

人口	35,653人	0～14歳人口	4,570人
世帯数	18,593世帯	15～64歳人口	24,748人
高齢化率(65歳以上)	17.8%	65歳以上人口	6,335人

資料：川崎市統計情報「町丁別年齢別人口」「町丁別世帯数・人口」(令和5年3月末日現在)



■ 地区の強み・特色

※玉川地区における
地域環境や地域活動、子育て・教育等に関する
地区の強み・特色について記載予定です。

●住吉地区

地区内の町丁名

住吉第1地区:井田1~3丁目、井田中ノ町、井田杉山町、
井田三舞町、木月大町、木月伊勢町、木月祇園町、
木月1・3丁目

住吉第2地区:木月2・4丁目、木月住吉町、荻宿、西加瀬、大倉町



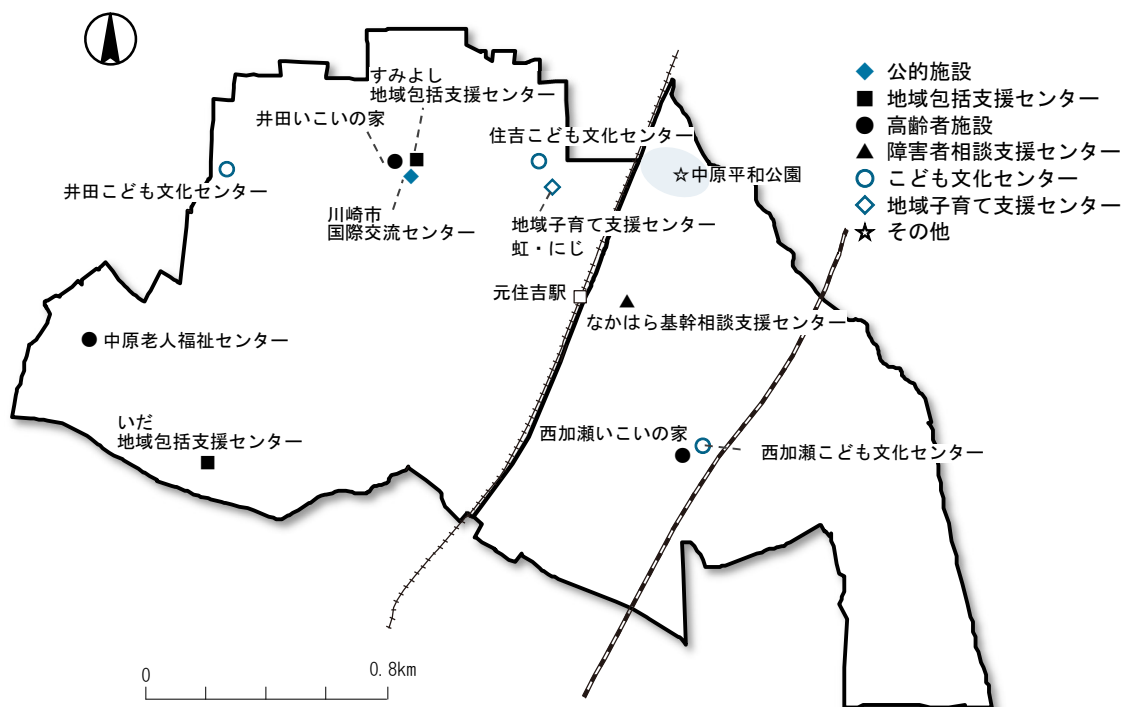
■ 地区の概況

- ・住吉地区は中原区の南部に位置し、地区内を走る東急東横線の線路に沿って、エリアが分かれています。
- ・元住吉駅周辺には、「ブレーメン通り」、「オズ通り」といった商店街があります。
- ・エリア内には「川崎市国際交流センター」や「中原平和公園」などの施設がある他、春の渋川や矢上川沿いは桜の名所となっています。
- ・平坦な道のりが広がっていますが、区内唯一の丘陵地帯の井田山があるのも特徴です。

■ 地区データ

人口	60,753人	0~14歳人口	7,392人
世帯数	33,075世帯	15~64歳人口	43,250人
高齢化率(65歳以上)	16.6%	65歳以上人口	10,111人

資料:川崎市統計情報「町丁別年齢別人口」「町丁別世帯数・人口」(令和5年3月末日現在)



■ 地区の強み・特色

※住吉地区における
地域環境や地域活動、子育て・教育等に関する
地区の強み・特色について記載予定です。